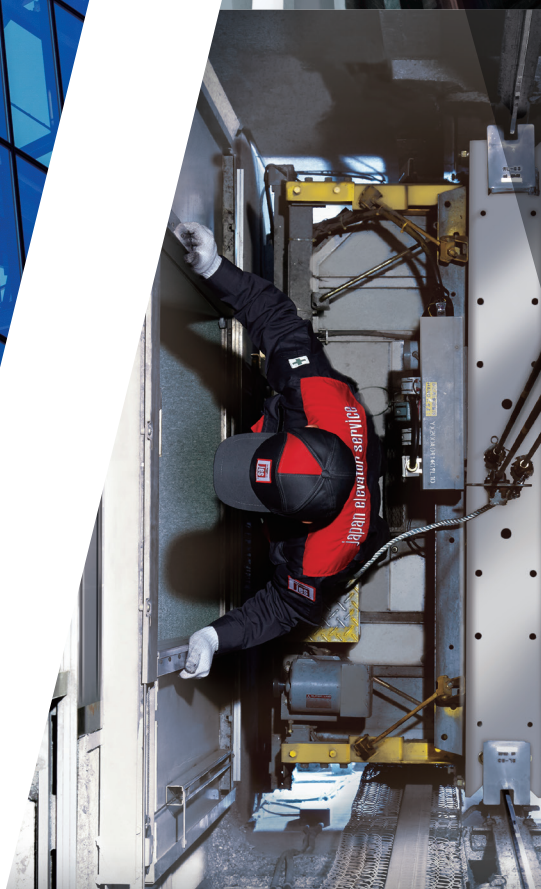
JES Innovation Center



一歩ずつ。繋ぐ未来。

japan elevator service
jes
japan elevator service
ジャパンエレベーターサービスグループ

JES Innovation Center

JICについて

人・物・サービスに関する機能を集約した、当社の成長を支える
拠点として、最新のエレベーターサービス・エレベーターソリューションを
お客様に提供していきます。

施設見学会受付中!!

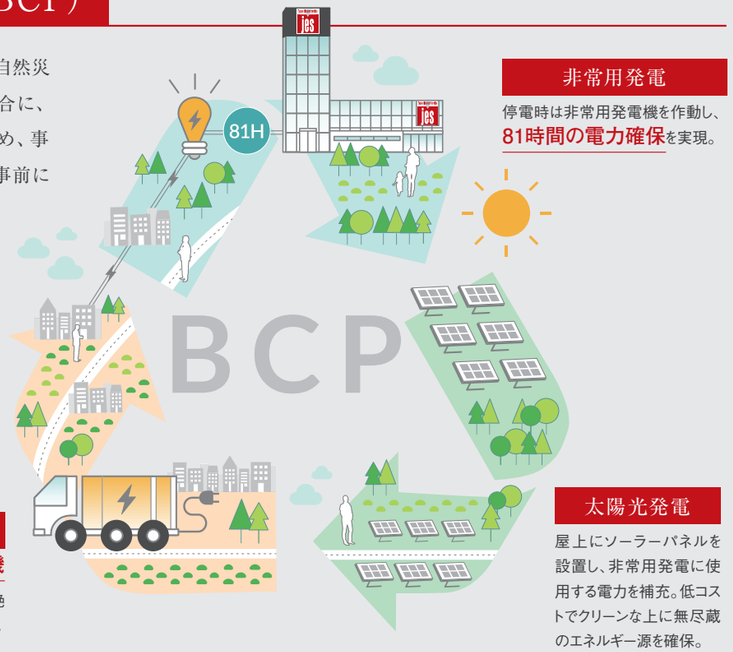
ご契約中、および契約をご検討中のお客様を施設見学会にご招待いたします。
私たちの安全・安心にかける思いをご覧ください。

- 名　　称 ／ JES Innovation Center（通称 JIC）
- 所 在 地 ／ 〒351-0115 埼玉県和光市新倉5-6-50
- 敷地面積 ／ 4,923.61㎡
- 延床面積 ／ 5,608.73㎡
- 規　　模 ／ 3階建て
  約50mの高層テストタワー
  テスト用エレベーター4台
- 特設URL ／ https://www.jes24.co.jp/jic/

・独立系では初となる高層テストタワーで最先端の技術開発が可能　・リニューアル事業は生産台数を倍増できる体制
・コントロールセンターはこれまでよりBCP（事業継続計画）強化を行い、大災害時にも耐えうる設備

災害時の対策（BCP）

BCP（Business Continuity Plan）とは自然災害など予期せぬ緊急事態に遭遇した場合に、重要業務に対する被害を最小限にとどめ、事業活動の継続・早期復旧を行うための事前に策定する行動計画のことを指します。
24時間365日、安全の裏側にいる
私たちだからこその対応をご紹介します。



非常用発電

停電時は非常用発電機を作動し、**81時間の電力確保**を実現。

電源車による電力供給

万が一、**81時間の非常用発電機**の電源が切れたとしても、電力供給が途絶えることのないよう、電源車の接続が可能。

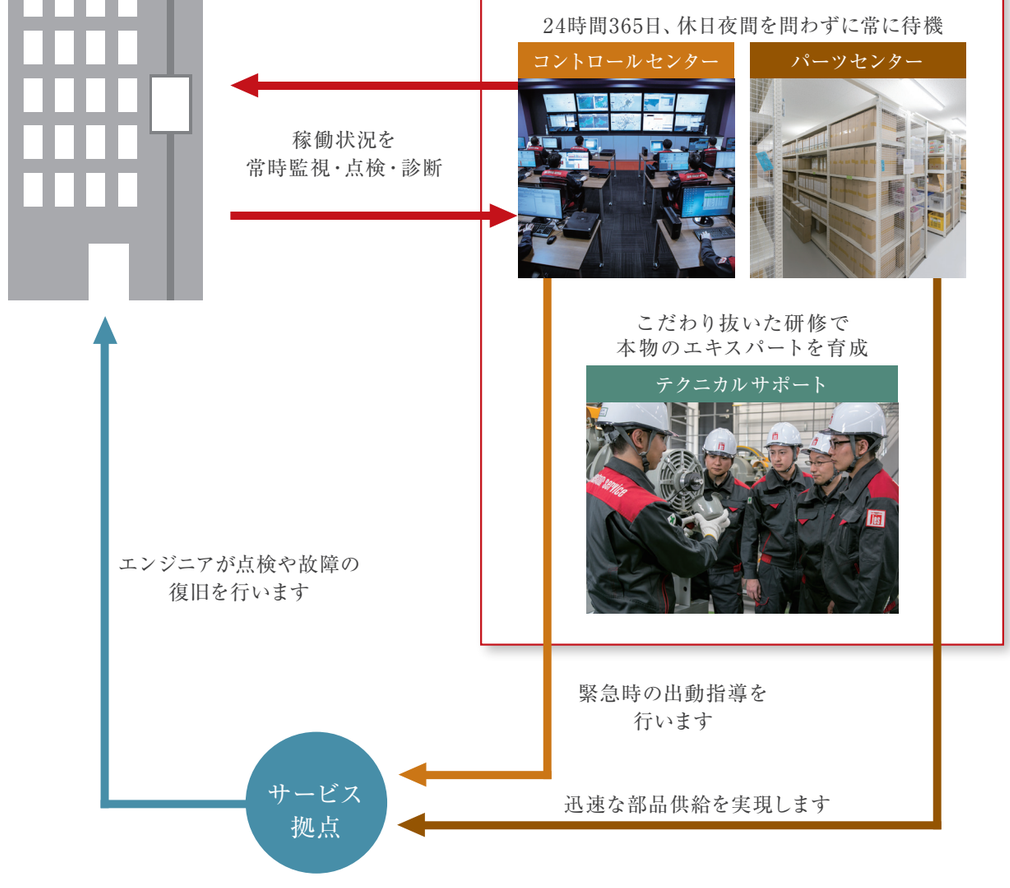
太陽光発電

屋上にソーラーパネルを設置し、非常用発電に使用する電力を補充。低コストでクリーンな上に無尽蔵のエネルギー源を確保。

最大級の「安全」を生み出すために

24時間365日、お客様の声と現場のエンジニアをつなぐ「コントロールセンター」。万が一の故障やパーツ交換、あらゆる事態に備える「パーツセンター」。様々なノウハウを結集し、時代に合わせて進化する教育研修を行う「テクニカルサポート」。その全てがしっかり連動し好循環を生みだすことで、他社とは一線を画す競争力と、高品質なサービスが可能になります。

メンテナンスの仕組み



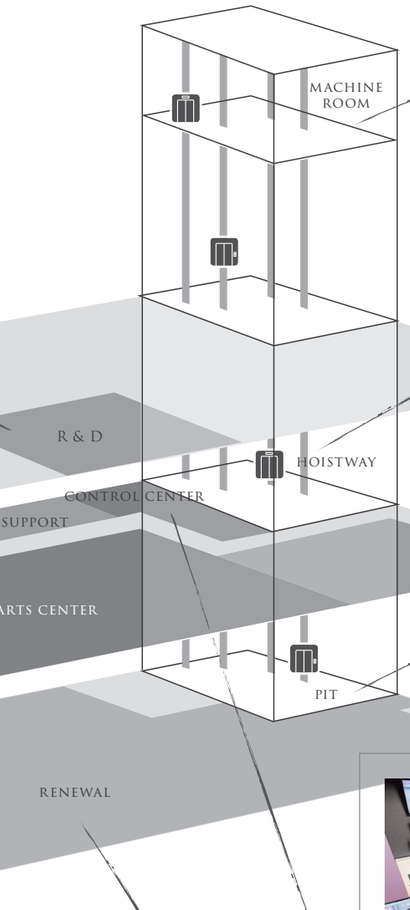
※定期点検のほか、1年に1回法定検査があります。

TEST TOWER

テストタワー

JES Innovation Center（JIC）のシンボルであるテストタワーの高さは約50m。
高層テストタワーでは4台のエレベーターが稼働し、何千時間、何万時間もの検証を行うことが可能となりました。
各メーカーに対応した「次世代コントローラー（制御盤）」の自社開発だけでなく、
JESグループの明日を担うエンジニア教育の実機研修所としても使用します。
高品質なサービスを、適正価格で。
私たちのサービスに対する思いが詰まったテストタワーです。

Test Tower



機械室

昇降路

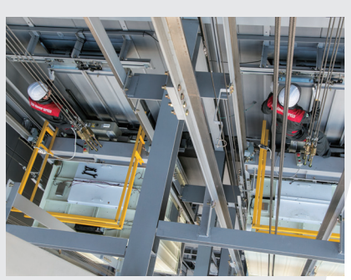
ピット

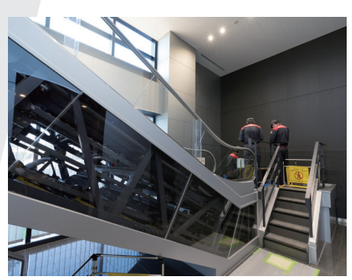
R & D

テストタワーを使用した研究・検証により、エレベーターの「頭脳」である「次世代コントローラー（制御盤）」の研究・開発スピードが飛躍的に向上。独立系エレベーターメンテナンス会社ではJESグループのみが特許を取得している「リモート遠隔点検サービス（PRIME）」のアップデートも行っています。将来の芽となる研究開発に幅広く取組み、JESグループの持続的な成長を推進する役目を担っています。

パーツセンター

パーツセンターでは、各メーカーの純正部品を中心に、約15万点のパーツをストック。24時間365日、故障や停止などの緊急トラブル時における素早い出庫体制を確立しています。静電気による電子部品の損傷防止のため、壁・床・天井すべてに静電防止の塗床を採用。また、温度・湿度・吸気・排気をコントロールすることで電子部品の劣化を防止しています。部品を良好な状態に保つ設備、十分な在庫スペースにより、質・量ともに従来にも増して充実した管理体制が整いました。



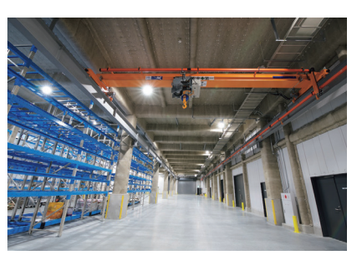


テクニカルサポート

エレベーターのプロフェッショナルを育成する研修フロア。これまで分散していたエレベーターとエスカレーターの研修施設を1つに集約。最大収容200名の教室を使用した一斉研修や、実機研修など、用途に応じた幅広い教育研修が行えるようになりました。テストタワーやエントランスホールのエスカレーターを使用した実機研修強化で、JESグループ独自の研修プログラム「STEP24」のさらなる質の向上が見込まれます。

コントロールセンター

24時間365日の対応はもちろん、増え続けるお客様への十分なサポートを可能とするため、収容能力を拡大。電話とコンピューターを連携させる「CTI機能」によって着信時にお客様情報が瞬時にモニターに表示されます。非常用発電、太陽光発電、電源車による電力供給が可能となったことにより、災害時の対策（BCP）も強化されました。万一の災害時にも、万全の態勢でお客様の安全・安心をサポートいたします。



リニューアル

リニューアル・製造フロアには、巻上機やコントローラーなどを保管する「機材置場」、チューニングや部品組立を行う「マシン制御室」、エレベーターの稼働をチェックする「テストタワー」を併設。1階部分は約7メートルの天井高により、大型10トン車もそのまま入庫できる設計に。大きく、重量があるエレベーター部品も、クレーンでの上げ下ろしが可能となり、作業効率が飛躍的に向上しました。合理的な設計で部品庫の面積が拡大し、エレベーターのリニューアルへの対応力は2倍以上に拡大しています。

JIC新棟の目的

1.Quick Renewalの開発スピードアップ

2.海外調達部品の検査力強化

3.パーツセンターの一層の強化
- (1)故障対応力強化
- (2)協力会社への支援

JIC新棟の概要

- 敷地面積 ／ 2,673.64㎡
- 延床面積 ／ 3,525.78㎡
- 規　　模 ／ 3階建て
  約33mのテストタワー
  テスト用エレベーター6台

CSRへの取り組み

CSR（Corporate Social Responsibility）とは、企業が永続的に発展していくために法令を遵守するだけでなく、環境問題への配慮、地域社会への貢献を行うなど、企業自らが社会の一員として果たすべき責任のことを指します。
私たちJESグループは、私たちが属する「社会そのもの」が永続的に発展していくために貢献する存在であるべく、環境負荷軽減を意識した取組みで、これからも皆様に信頼されるメンテナンスサービス会社を目指してまいります。

japan elevator service
ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社
〒103-0027　東京都中央区日本橋1丁目3番13号　東京建物日本橋ビル 5階
お気軽にご相談ください
0120-49-8000
www.jes24.co.jp　jes

2019年7月発行